

霞城西部

地域包括支援センター
だより

平成23年
～第16号～
【発行責任者】

春号

山形市社会福祉協議会
霞城西部地域包括支援センター
センター長 長岡 芳美
住所：山形市城西町2-2-22
電話：647-8010

こんにちは！
地域包括支援センターです！
～新メンバーになりました～

第十地区・飯塚地区・樺沢地区の担当は、山形市社会福祉協議会が『霞城西部地域包括支援センター』として山形市から委託を受けて運営しており、地域のみなさまの総合相談窓口になっています。お困りのことがございましたら、遠慮なくご相談ください。

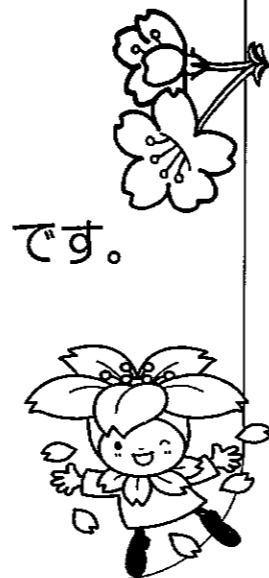
5年間お世話になりました「社会福祉士 河合栄美」が異動になりました。
新メンバーとして「主任介護支援専門員 安達俊次」が配属になります。
どうぞよろしくお願いいたします。



山形市社会福祉協議会
霞城西部地域包括支援センター

- 主任介護支援専門員 神保 浩子
- 主任介護支援専門員 安達 俊次
- 社会福祉士 佐藤 美樹
- 保健師 青山 明子

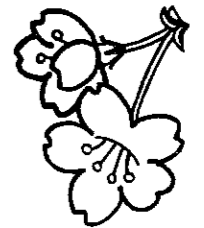
住所 山形市城西町2-2-22
山形市総合福祉センター 2階
電話 647-8010
どうぞよろしくお願いいたします。



こんにちは！
福祉協力員の
です！

福祉協力員は、おおむね50世帯に一人山形市社会福祉協議会から委嘱され、地域での見守り活動や福祉情報の連絡等を行い、誰もが安心して暮せる地域づくりのために地域の役員の方々や民生委員と連携し、活動を進めています。

福祉協力員の活動紹介



①見守り・訪問

担当地域の見守りが必要な方々への声かけ・訪問活動を行い、悩みや問題の早期発見を図ります。

②連絡

必要時には民生委員や地域包括支援センターへ連絡し、早いうちに対応できるようにお手伝いします。

③福祉情報の提供

65歳以上の世帯に年2～3回程度福祉情報（支援センターだより・福祉のしおりなど）をお届けします。

④地域福祉活動への協力

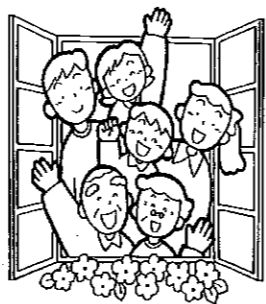
地域で開催される福祉事業（いきいきサロン・敬老会など）に協力します。

⑤呼びかけ

特に見守りが必要な方について、近隣への支援・協力を呼びかけます。

お気軽に声をかけてください！
どうぞよろしくお願いいたします。

～災害・急変時の備えとして～ 福祉連絡カードの 設置をお願いします！



このたびの東日本大震災で被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。
地震後しばらく、停電になり、電話がかかりにくいなど「電話が繋がらなかった。」
「家族の安否確認がとれず心配だった。」という方もたくさん経験されたのではないで
しょうか。

この震災から感じたことは、やはり地域の近所の方のつながりがとても重要である
ということです。不安を抱えて自宅にいる中で、近所の方の声がけや地域の方の声がけ
がとてもあたたかいものだと感じた方も多いのではないのでしょうか。

地域に暮らす人々が協力して自分たちが安心して暮らしていくための仕組み作りのひ
とつとして、地域包括支援センターでは、高齢者の方々へ万が一のときのために『福祉
連絡カード』の設置をすすめています。

一人暮らし、高齢者世帯に関わらず、日中家族が仕事で一人で留守番をしている高齢
者や元気な高齢者も含めて地域内のどこの家にも福祉連絡カードが電話の横にあるよ
うになれば、いざという時に家族や主治医とスムーズに連絡・連携がとれるようにな
ります。

福祉連絡カード

- 住所
- 電話番号
- かかりつけ医
- 家族や親戚の連絡先
- 民生委員
- 福祉協力員
- 地域包括支援センター

今わたしたちができることを…

- ①家族・親類と日頃から連絡をとっておきましょう。
- ②近所の方と話すする時間を持ち、非常時の対応について話しておきましょう。
- ③福祉連絡カードの見直し・設置をしておきましょう。

『福祉連絡カード』は、地域の民生委員さんや福祉協力員さんを通じて配布させてい
ただいております。また、支援センターの窓口にも準備しております。

福祉連絡カード 活用例



地域の民生委員

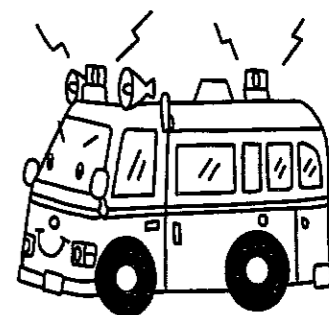
お一人暮らしの高齢者が増えています。一人の自宅で具
合が悪くなってしまいう方もいます。

とにかく具合が悪い時には救急車を呼びますが、福祉連
絡カードがあればご家族にもすぐに連絡できますよね。

その後ご本人が病院に運ばれた場合にも家族もすぐに病
院へ駆けつけることができます。

今回のような災害時にも福祉連絡カードを活用できま
す。

119番通報で駆けつけたが、本人
のかかりつけ医がわからない…。持
病がある方は特にかかりつけ医に搬
送したいものです。
こんな時、福祉連絡カードがあれば
確認できますね。



救急隊

地域包括支援センター



私たちの地域で、もしもの時のために全世帯の電話の横に
福祉連絡カードが設置されれば、例え救急隊が駆けつけた
時も、警察が駆けつけた時も、すぐに家族や親戚、かかり
つけ医、地域の福祉関係者へ連絡が取れ、スムーズに対応
ができるようになります。

何より高齢者の方々ひとりひとりが地域で安心して生活し
ていけるためのカードとして活用してもらえればありがた
いです。

いつ何が起こるかは誰もわからないものです。いざという
時に自分の身を守るためにも設置をお願いします。

**ぜひ設置目的をご理解いただき、内容を
記入した上で電話の近くに設置をお願い
いたします。**